

年 組 名前：

甲府市の星槎国際高甲府学習センターは、生徒が興味関心のあることに取り組むゼミ授業の一環として、動物にまつわる仕事や命の大切さ、自然環境などを学ぶ「アニマルゼミ」を実施している。

同校は生徒の進路設計に役立ててもらおうと、約30のゼミを設けていて、アニマルゼミは昨年10月に生徒の要望を受けてスタート。1～3年の約20人が受講し、これまでに猫カフェや動物園での動物観察などに取り組んだ。



仕事のやりがいなどを話す石原弘基社長（中央） 一甲府市中央2丁目

22日には、総合ペット専門店「フィッシュランドイシハラ」（同市）の石原弘基社長が講義し、事業内容ややりがいを紹介。「ペットの

えられる」と呼びかけた。犬と触れ合う時間もあり、生徒が犬の爪切りなどを体験した。

3年の星野未帆さんは「動物を

動物に関わる仕事学ぶ 星槎国際高学習センターでゼミ

生涯サポートを大切にし、健康長寿日本一を目指している」と話した。生徒に向けては「どんな仕事も大変だけど、捉え方は自分で変

通してどうすればお客さんを幸せにできるかを考えているという、仕事との向き合い方が勉強になった」と話した。 〈杉原みずき〉

(2025年1月29日付 山梨日日新聞 15面)

問1 甲府市の通信制高校で実施している「アニマルゼミ」は、何を学ぶゼミですか。

.....

問2 22日の講義で、総合ペット専門店の社長は、生徒に向けてどのような呼びかけをしましたか。

.....

問3 講義では、どのような体験がありましたか。

.....